

## 活かす通信

2021年6月(167号)

<http://www.toushi-club.com>

★★

巻頭言

元時事通信記者 篠田憲明

風前の灯となった「東京オリパラ」の運命

★★

新型コロナウイルスの変異株が日本全土にまん延しており、「東京オリパラ」の運命は風前の灯になりそうだ。IOC(国際オリンピック委員会)、東京都や日本政府及び組織委員会はいずれも「安全・安心な東京大会は開催できる。人類最大の祭典で国民に夢を与える」(菅義偉首相)などと開催への決意は揺らいでいないようだ。しかし、金メダル候補が多い米国の陸上選手団はコロナ禍を理由に日本での事前合宿をストップ。その他選手団も今後同様の行動をとるとの報道がある。さらにNYタイムズなど米国の有力紙は日本のコロナ禍が大災害を招く恐れがあるとして「今こそ科学に耳を傾けまやかしを止める時だ。東京五輪は中止しないとイケない」などの特別投稿を掲載したり、インターネット上ではIOCのバッハ会長の不行跡に触れられるなど、いよいよ五輪中止への外堀が埋められつつあるようだ。

安全安心な開催に向けた「切り札」とされるワクチン接種だが、接種する医者側の医療従事者でさえ済んでおらず、本来接種出来ない歯科医師が研修を受けて特別措置として接種することにしたが、それでも我が国の接種比率は全人口の2%程度と言う体たらく。ワクチンはいずれのメーカーも最低2回接種し、効果が出るのは最低2カ月ほど必要とされ、安全・安心な五輪の為には、関係者へのワクチン接種は5月中に終わっていなければならない筈だ。

では、中止による経済損失が大きいだろうか？一部専門家によると、五輪中止に伴う経済損失は将来のインバウンドなどへの影響があるものの、昨年の一律10万円給付に使った12兆8800億円の3分の1程度で済みGDP(国内総生産)の1%程度だという。それより過去の五輪での例での例にあるように、「箱もの」を造った負の遺産の方が心配だ。また昨年の五輪延期時には数百億円下りた興行中止保険に入っておらず、組織委員会の予算850億円のIOC負担金がある。これを返済要求される恐れはあるが、IOCとの契約には中止の違約規定はないという。心配なら無観客で実施すれば済む。大体IOCは、「もはや五輪は有力なキラーコンテンツではない」ことを知らねばならない。(憲)

★★

勝池レポート アジア資産運用アドバイザー 勝池和夫

「インドの投資教育」

★★

2年程前にインドのムンバイにある TATA アセットマネジメントのスタッフからとても意外な話を聞きました。

彼女がインドの地方を訪問した際、普通の家庭の女性がバリュエーション（投資価値）という言葉を使っていたというのです。

現在のインドの一人当たり GDP は日本の 1970 年頃と同じですが、今から 50 年前の日本の地方でそんなことを言う人は、まずいなかったでしょう。

それ程までにインドでは、投資のリテラシーが国の広い地域で高まっているとは思ってもいませんでした。

インドでは、固定電話の十分な普及の前に、一気に携帯電話の世界が広がりました。同じように個人の資産運用で言えば、投機の時代をほとんど経験しないで、いきなり投資の時代が始まったというイメージです。まさに「Leapfrog」、つまり蛙飛び、馬跳びの勢いで、個人の資金が投資に向かっているようです。

日本には長い間投機の時代がありました。70 年代後半から 80 年代も投資というよりは投機でした。その材料は、油が出る、金が見つかる、癌が治るなどいくらでもありました。こういう短期の投機的な話で手数料稼ぎをされていたから、長期的な視野で資金を投じる投資が出てきたのは何十年も後の事です。

それなのにインドでは、投資信託は既にノーロード中心ですし、インド政府の規制当局も個人の長期の資産形成のために投資教育を行い、株式投信を広く家庭に普及させるように業界を指導しているところまで進んでいます。

その後押しと好調な株式市場を背景に、SIP（システムティック・インベストメント・プラン）という、積立口座を使った投資信託の購入が地方でも勢いを増してきました。

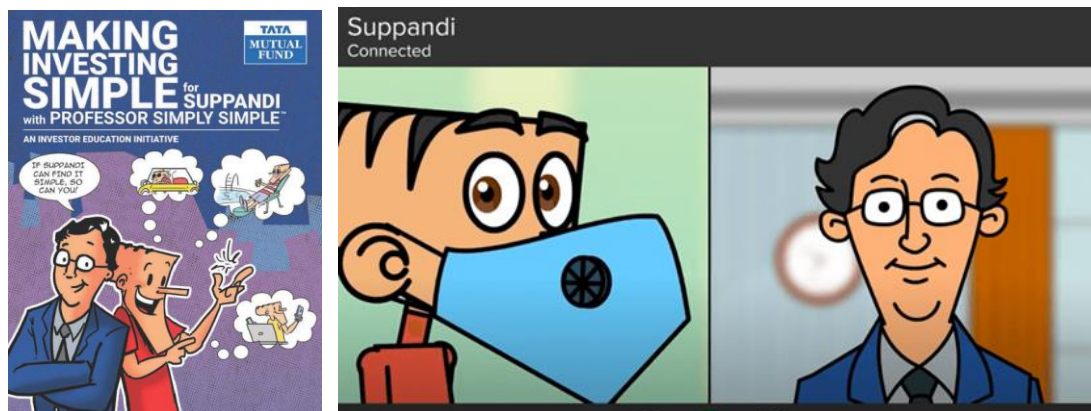
2020 年末の SIP 口座数は約 3,471 万口座で、この数は同時点の日本の積立 NISA 口座数 303 万の 10 倍以上です。また、昨年の同口座における月平均買付額も、インドは日本の 4 倍の約 1,200 億円に達しています。

以下の画像は、TATA アセットマネジメントが約 15 年前から行っている、インド全国をカバーするマンガによる投資教育に関するものです。シンプル教授から投資初心者の若者スパンディーへのアドバイスという形でシリーズ化されています。ご興味のある方は、こちらのサイトをご覧ください。

[Investor Education, Learn about Investment Planning- Tata Mutual fund](#)

Suppandi をクリックすると、Animation（動画）、Comic Booklet、Comic に分かります。どれも英語、ヒンディー語などの 8 つの言語版で利用できます。

内容は将来のため SIP を利用した積立投資を奨励するものです。動画の Episode (挿話) 12 では、株式市場の大きな変動期における SIP の効用と、コロナ禍でのマスクの役割とを対比させて説明しています。なかなかユーモアがありますね。それに比べて日本の投資教育のテキストの内容は、有用な知識なのでしょうが、自動車教習所の学科教習みたいでつまらないですね。



TATA アセットのマンガ投資教育小冊子「シンプル教授の投資をやさしく」と動画

インドの人が将来に備えて積立投資をする主な目的は、娘の結婚式、そして子供の教育、あとは老後の準備です。インドでは伝統的に結婚式の費用は新婦の親が負担してきましたので、娘を持つ親は資産運用に真剣なようです。

また、インドの人は、つい最近まで資産の中に金や宝石、不動産などの実物資産を多く持っていました。インドでも銀行口座が普通に開設できるようになってきて金融資産の比率が増えてきました。

かつて特にインドの地方では、電気もトイレもないし、道路もない状態でしたから、銀行の口座などあるわけありませんでした。農家の奥さんは、米びつに現金を仕舞い込んでいたという話も聞きました。

ましてや、多くの人が自分を証明するものでさえありませんでした。それが、生活環境の改善と社会のデジタル化で、12桁のマイナンバーのようなものをほとんどの国民が取得し、それで銀行口座を開けるようになり、そこから日本円で最低約700円から毎月積立投資ができるようになったのです。

インドは、現在コロナ感染の急拡大で大変な試練に直面しています。しかしながら、この危機は1991年に起きた湾岸戦争を発端とした原油価格の急騰による経済危機のように、大国インドをより真剣な経済改革に導く触媒になる可能性も秘めています。そうなれば、インドは高齢化する世界のなかの唯一の若い国として、その成長性が更に大きな注目を浴びることでしょう。

その市場で、投資教育が浸透し、多くの国民がインドの株式投信に積立投資を続けていることは、家計や経済にとって大変賢い選択だと思います。

★★

## ムッシュ望月の政経・映画レポート

映画は世につれ、世は映画につれ、世相を反映する相場

★★

### 映画から見える世相：

映画から見る世相：「アカデミー賞」

今月はゴールデンウィークを挟んでいたもので、5月16日現在50本の作品に出会った。2021年（第93回）アカデミー賞の発表もあり、見応えのある作品が目立った。作品賞・監督賞は「ノマドランド」で、家を持たずに車で生活をする労働者を描いた作品で、2年連続でアジア系監督の受賞となった。「ミナリ」、「シカゴ7裁判」、「プロミシング・ヤング・ウーマン」、「サウンド・オブ・メタル～聞こえるということ～」、「マンク」、「ファーザー」、「ユダ&ブラック・メシア」がノミネートされた。現在までのところ、ユン・ヨジョンが助演女優賞を受賞した「ミナリ」、「シカゴ7裁判」、アンソニー・ホプキンスが主演男優賞を受賞した「ファーザー」、監督作品賞受賞の「ノマドランド」の4作品を見た。感動したのは「ファーザー」で、83歳のアンソニー・ホプキンスが好演している。

「羊の沈黙」で30年前に主演男優者を受賞しており、役者人生の集大成と言える作品と言える。この作品は、舞台でも大絶賛され日本では橋爪功主演している。名優アンソニー・ホプキンスは、老いによって記憶を失っていく父親を演じている。認知症の父親の視点で描くという画期的な表現を成し遂げている。何が現実で何が幻想か、観るものは主人公と共に、迷宮のようなスリリングな記憶と時間の混乱を体験することになる。父と娘のやり取りは、切なくもおかしく、イライラが募るもいとおしさが残る感動作品と言える。

### 相場雑感：

NYダウと日経平均の連動性が2月中旬以降薄れる展開が続いている。米国株は引き続き堅調に推移しているが、日経平均は緩やかな下落が始まり、高値は右肩下がりに転じ、遂には節目と見られる28500円を下回り、更には1月29日の安値27649円まで割り込み、5月13日には安値27385円を付けた。パニックセリングの局面では、値下がり銘柄数が2000を超えることが多い、今回はまだ、1800だけに気を抜くことは出来ない。米国市場は、ワクチンの摂取者数が増加に伴い、感染者数も減少に転じ、マスクなしの外出、外食も可能となるような動きに支えられている。消費者物価の予想以上の上昇についても、去年の反動と捉え、一過性と市場にメッセージを送り、指数の下落を支えている。東京市場は、緊急事態宣言やまん延防止対応の都府県が増えているだけに、将来の経済に対する不安をかき立てている。しかし、先行して感染拡大が進んでいた大阪に減少

の兆しが見られており、底値の確認は近いと言える。東京の感染拡大が5月21日以降に減少に転じるようであれば、目先の不安感は解消に向かうであろう。東京五輪の開催についても、5月末までの感染状態、収束の流れがポイントとなる。この株価の下落局面で見られた特徴的な動きは、日銀のETF買いが止まったことである。株価の形成が自然体となる絶好のチャンスと言える。今回の決算でソフトバンクGは純利益4兆9千億円を記録したが、材料の出尽くしで下落に転じているのも日経平均が上昇出来ない要因と言える。またナスダック指数と連動していた東京エレクトロンやレーザーテック等に力強さが見えない。この調整は、金融相場から業績相場への中間反落と言えそうだ。今回の下落の局面で、三菱UFJ、オリックス、第一生命、東京海上等の金融株の足腰が確りしているのも、次への展開を示唆しているように見える。外国人投資家は売り越しに転じることなく、安値を拾っているのも安心感と言える。(5月16日記)

★★

## 株式投資力クイズ

ムッシュ望月

今月は話題となったニュースからの出題です。

★★

1、市場は金融相場から業績相場に移る端境期にあり、相場にサイクルについて考えてみる問題で、間違いを一つ選択ください。

- A：金融相場の特徴は、PERは上がるが利益は横ばいである。
- B：業績相場の特徴は、PERが横這いで利益は上昇する。
- C：逆金融相場は、PERが下落し、利益は横ばいとなる。
- D：逆業績相場は、PERが更に下がり、利益が下落する。

2、昨年からの日経平均株価を検証してみる、間違いを一つ選択下さい。

- A：昨年の相場の過程で、一時PERは26倍以上まで増加した。
- B：その時の一株当たり利益(EPS)は、1050円程度であった。
- C：5月14日現在の2021年3月期のEPSは2020年3月期とほぼ同じである
- D：この時の市場の日経平均株価のコンセンサスは30,000円程度であった。

- 3、今期の見通しと株価についてであるが、間違いを一つ選択下さい。
- A：先期の決算を見る限り、製造業は回復基調にある。
  - B：先期の決算を見る限りは、非製造業にも光が見えだしてきている。
  - C：外食・旅行・航空機・百貨店等の非製造業は今期もまだ光が見える状態にはない。
  - D：そのような環境下でも、外食のスシローは積極的な店舗展開をしている。
- 4、今回の下落局面の日銀の対応の問題で、間違いを一つ選択下さい。
- A：日銀の今年度のETFの購入については、昨年度との変化はない。
  - B：4月にTOPIXが2%下落した時、日銀はETFの買い出動をした。
  - C：5月の1.98%の下落局面も同様に買い出動した。
  - D：日銀相場から脱却しようとの試みが見られる。
- 5、日銀のETFのポジションの問題で、間違いを一つ選択下さい。
- A：日銀がETFを購入してきたが、売却のルールがない。
  - B：2010年から株価急落に買ってきたETFがある。
  - C：16年以降から原則毎営業日購入してきた設備・人材支援の新型ETFがある。
  - D：10年以前の金融システム不安対策として購入した個別株がある。

回答：

- 1、Dで、PERは横ばいで、利益が下落する
- 2、Cで、EPSは1580円と大幅増益で、ソフトバンクGの影響が大きい
- 3、Bで、まで引き続き赤字を予想している企業も多い。
- 4、Cで、日銀はETFの買いを見送った。
- 5、Aで、既に16年から売却を進めており、当初は3兆円程度あり、年3000億円程度、10年で売る計画である。

★★

## 6月のイベント+お知らせ

★★

### 2021年6月のICAS（活かす）イベント情報

06月02日（水）：15：00～花咲投資クラブ、イカス事務所

06月04日（金）：17：00～ラルゴ投資クラブ、イカス事務所

06月08日（火）：16：00～イカス投資塾（昼間）、イカス事務所

06月10日（木）：13：30～日比谷会投資クラブ、イカス事務所

06月15日（火）：18：30～イカス投資塾（夜間）、イカス事務所

06月18日（金）：14：00～楽々投資クラブ、リモート

06月19日（土）：15：00～スペリオール投資クラブ、イカス事務所

06月22日（火）：20：00～アマルフィ投資クラブ、リモート

06月24日（木）：15：00～東京3E投資クラブ、リモート

ICAS特別イベント：

07月08日（木）：17：00～イカス創立20周年記念、二重橋外国人  
記者クラブ

☆[You Tube「ジャズ歌手の株式投資大作戦」MISSIO1～6 配信中！！](#)

★★

☆投資クラブの会員の年間運営費 36,000 円です。イカス投資塾の参加費は1回3000 円で、昼間講座（毎月第2火曜日午後4時から2時間）と夜間講座（毎月第3火曜日午後6時30分から2時間）があります。

☆当メルマガの配信登録、アドレス変更、配信解除連絡はホームページからお願い致します。 [www.toushi-club.com/fmerumaga.htm](http://www.toushi-club.com/fmerumaga.htm)

☆具体的な銘柄をご希望の場合は週刊有料メルマガをお申込みください。

週刊有料メルマガ：年間費用 24,000 円、毎月日曜日配信です。

[cgi.toushi-club.com/mmoushikomi.htm](http://cgi.toushi-club.com/mmoushikomi.htm)

★★

イカス通信発行人：特定非営利活動法人イカス [www.toushi-club.com](http://www.toushi-club.com)

\*当メールマガジンについてのご意見は以下のメールにお願いします

メール：[staff@toushi-club.com](mailto:staff@toushi-club.com)

☎：03-3432-5859 FAX:03-3432-5869

発行責任者：木下宇一郎

★★